

吹田市民プール指定管理者候補者選定委員会 議事概要

1 開催日時

令和5年(2023年)2月1日(水)午後1時00分から午後4時30分まで

2 開催場所

吹田市立片山市民プール及び吹田市立片山市民体育館 会議室

3 出席委員

(委員長)橋本 行史委員、(副委員長)山野 薫委員

香川 俊治委員、刃物 康健委員

4 公開・非公開の有無

非公開

5 非公開理由

吹田市審議会等の設置及び運営に関する指針の第9項第2号、及び吹田市情報公開条例第7条第3号(審議会等に関する情報)の規定による。

6 次第

1 吹田市民プール指定管理者候補者選定委員会委員の紹介

2 委員長及び副委員長の選任

3 第三者モニタリング評価

(1) モニタリング評価の手順について

(2) 市の評価に対する確認

(3) 各委員の評価(指定管理者のヒアリング)

(4) 答申

4 その他

【第三者モニタリング評価の議事概要】

1 管理運営内容について

委員

民間のノウハウを用いてサービス水準を向上させることが指定管理制度の趣旨の一つだと思いますが、どのような自主事業を実施していますか。近年、女性や高齢者の方を対象とした健康教室、ストレッチ教室やヨガ教室の需要があり、プールサイドでヨガをすることも最近のトレンドです。このようなトレンドを反映した事業を実施されていますか。

指定管理者

自主事業で高齢者や女性を対象とした教室を実施しています。また、子供を対象とした体操教室や運動能力開発教室等も開催しています。事業の計画を立てる際は、参加人数の実績や利用者アンケートをもとにどのような教室であれば利用者のニーズにマッチするのを考えています。また、市に参加方法、対象や目的を説明し、承認を経て実施しています。今後、コロナ禍で教室の開催が出来なかったヨガやピラティス等のニーズが高い教室も再開したいと考えています。

委員

令和5年度に新しい教室の開催予定はありますか。

指定管理者

近年、子供のバレエ教室が非常に人気になりつつありますが、2階のスタジオにバレエ用のバーがあることをいかして、新たに子供を対象としたバレエ教室の実施ができないか考えています。また、ピラティスや背骨コンディショニング教室の受入れ人数を増やして開催する予定をしています。

委員

利用者アンケートでは、教室の参加費についての項目がありません。利用者から参加費に対する満足度等について意見を聞いてみてはどうですか。

指定管理者

利用者アンケートでは、開催している教室自体に対する満足度を調査しており、価格についての言及はしていません。大人の教室では3ヶ月を1クールとして募集していますが、1回あたりに換算すると1時間で500円から600円程度になるよう価格設定しており、妥当だと考えています。

委員

今後、プールを利用している方と来ることができない方との差異がどこにあるかということを経営の観点からも調査してみたいのではないかと思います。

委員

昨今、光熱費等が高騰している状況にあります。経費削減に向けてどのような取組をされていますか。

指定管理者

管理経費削減につながる取組として、スタッフでできる努力は常に行うようにしています。水道、ガス、電気のメーターの測定を、毎日夕方の5時にスタッフがイレギュラーな数字がないかも含めてチェックしており、この取組によって、実際に水漏れの発見にもつながりました。さらに、プールの照明をLED化したことやポスターで消灯を啓発したことで利用者がこまめにトイレの消灯を行っていただくようになり、利用者の協力もいただきながら経費の削減を図っています。

委員

運動の苦手な子供の運動能力向上を目的とする教室は開催していますか。

指定管理者

子供を対象とした運動能力開発教室を週に1回実施しています。種目を固定するのではなく、今後、運動を始められる中で必要となる身体能力を高める教室です。

2 利用者満足度について

委員

トイレ内の表示や観客席の入口等にある施設の掲示や案内については、文字だけではなく、オリンピックで使用されたようなピクトグラムを用いること良いのではないのでしょうか。

指定管理者

特に夏場はプールに多くの利用者が来られ、外国人のご利用もあり、誰にでも理解できるサインが必要だと考えています。看板作成についてはノウハウを持っていますので今後、順次改善してまいります。

委員

利用者が施設に不満を感じられた場合、その後その方は施設を利用しないというケースがあると思いますが、利用者アンケートではそういった利用者の意見が漏れている可能性があります。そういった利用者の意見を調査する試みはありますか。

指定管理者

施設に満足されず来なくなった方への利用者アンケートによる調査はできていません。万人の方に認めていただけるよう、今後そういった方の声も聞く必要があり課題であると考えています。コナミスポーツ株式会社では、全国的に施設運営を行っていますが、各地の施設で集まった意見を集約していますので、他の施設でどのような意見があったかを分析し、問題に対する未然防止策を講じ、本市の施設運営の参考としています。

委員

スマートフォンが普及している中で、施設のホームページにお問い合わせフォームを設けてみてはどうですか。また、教室やイベントについても予約システムを導入し、スマートフォンからでも申し込みが可能となるように取組をされてみてはいかがでしょうか。

指定管理者

現在、教室では事前に電話やメール等の方法で申し込みを受け付けています。プールの個人利用では、利用される日に来ていただき受付をしています。このように受付に直接来て利用の申し込みをしていただくため、令和4年度からホームページで施設の混雑状況をパーセンテージで表示しています。夏場や天気の良い時は、利用者の増加を見込んでパーセンテージに反映しています。片山市民プールのホームページの7月・8月のアクセス数がコナミスポーツ株式会社で運営しているホームページ全体の中で、全国で3番目に多いと

いう結果となり、この取組は効果があったと感じています。ウェブでの予約については、全国的にシステムを導入している施設も多くあります。今後、どのような運営が可能か研究してまいります。

委員

プールで AED を使用したことや救急車を要請したことはありますか。

指定管理者

令和 3 年度は AED を使用したことや救急車を要請したことはありません。令和 4 年度は、屋内プールで御家族と一緒に利用されていた子供が溺れてしまい救急車を呼びました。その際、施設に看護師も常駐しており対応しました。また、利用者が 1 階のフロントへ降りる階段で転倒し頭を打たれた際に救急車を要請しました。また、施設外ですが、道端で熱中症で具合が悪くなられた高齢者をスタッフが見つけて救急車を要請しました。

3 サービス提供の継続性及び安定性について

委員

企業の経営状況について教えてください。

指定管理者

コロナ禍の影響が経営状況に与えた影響は大きいですが、令和 4 年度は経営状況は改善の方向へ進んでおり、エネルギーコスト高騰の影響は考えられますが、令和 5 年度には黒字に転換するよう取り組んでいるところです。指定管理業務においては、借入を行うこともなく、問題なく運営できると考えています。

4 今後期待される点やその他について

委員

パワーハラスメント防止に対する取組について教えてください。

指定管理者

コナミスポーツ株式会社では、パワーハラスメント等を含め、職員が困りごと等を匿名で相談できる窓口を設けています。また、コナミスポーツ株式会社の本社から抜き打ちで経理や労務管理等についての内部監査があり、その際には支配人以外のスタッフ 5 名ほどを対象にヒアリングも行っています。施設内でも何か困りごとがあれば相談できる体制は構築しており、風通しの良い環境を作ることに努めています。

委員

近年、民間の新しいスポーツ施設が増えてきていますが、今後吹田市民プールの運営をどのように存続していくか市民サービスの観点で教えてください。

指定管理者

吹田市民プールは施設が古いですが、日常的に管理や手入れを行うことで施設の快適性も高まっていると考えています。施設を維持するためには費用が多く必要となりますが、利用者の意見を聞き、指定管理者で修繕が可能な金額の場合は対応しています。指定管理者で修繕可能な金額を超える場合は市へ報告し、修繕しています。日常の管理をこまめに行い快適な空間を作ることに努めています。また、車椅子の方が2階へ上がられる際は、スタッフが即座に対応しており、障がいをお持ちの方や運動が苦手な方でも健康づくり等様々な目的を持って施設のご利用をいただけます。

委員

民間では出来ないような公共施設ならではの役割を持った運営やサービスの提供を市と協力しながら進めていただきたいと思います。